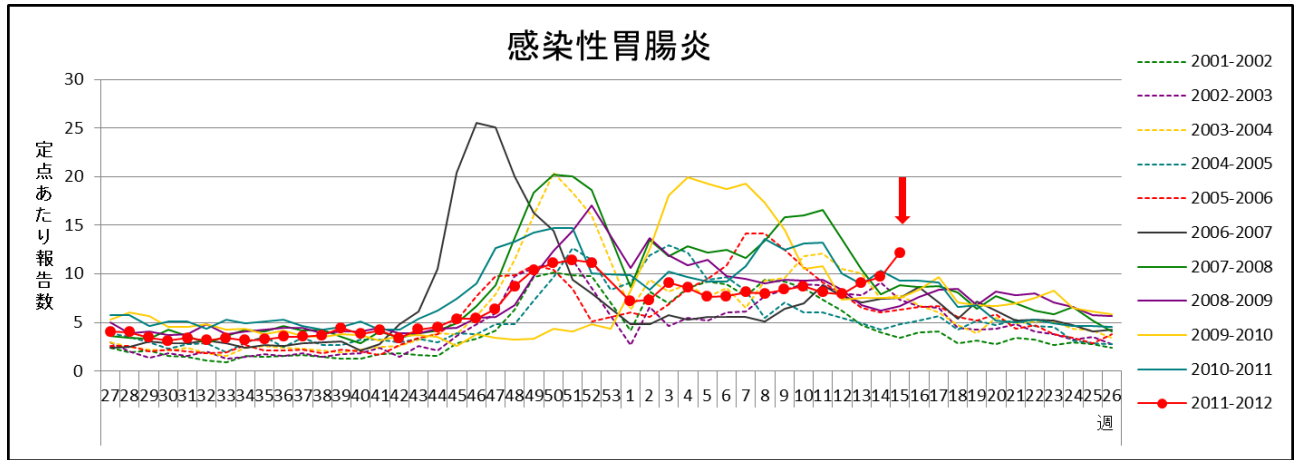


感染性胃腸炎情報 第 15 週 2012 年 4 月 9 日～4 月 15 日

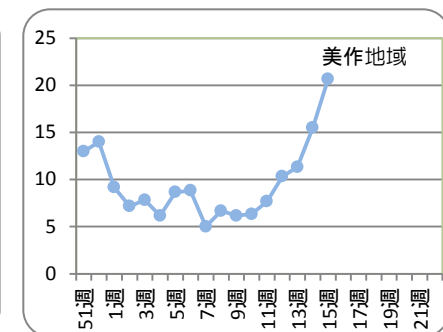
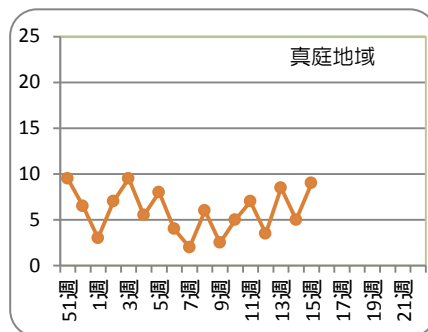
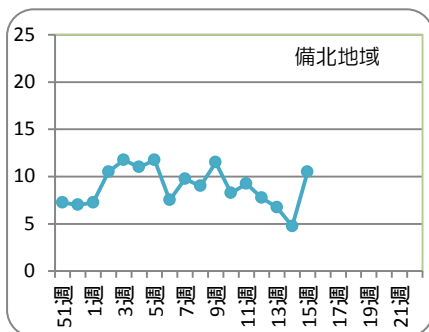
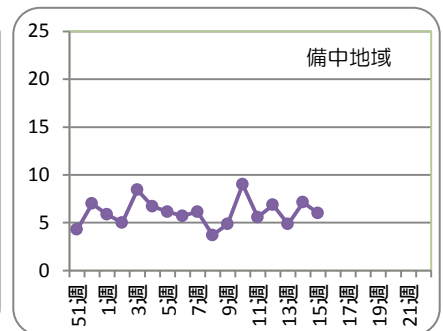
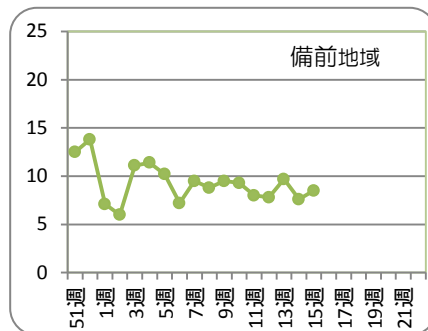
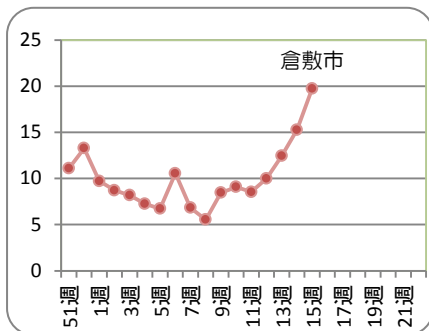
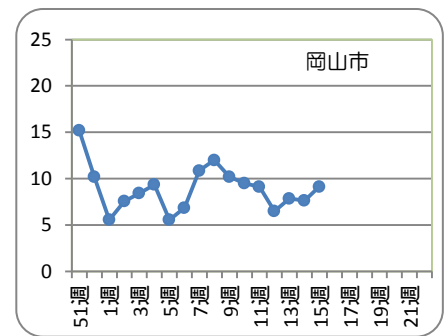
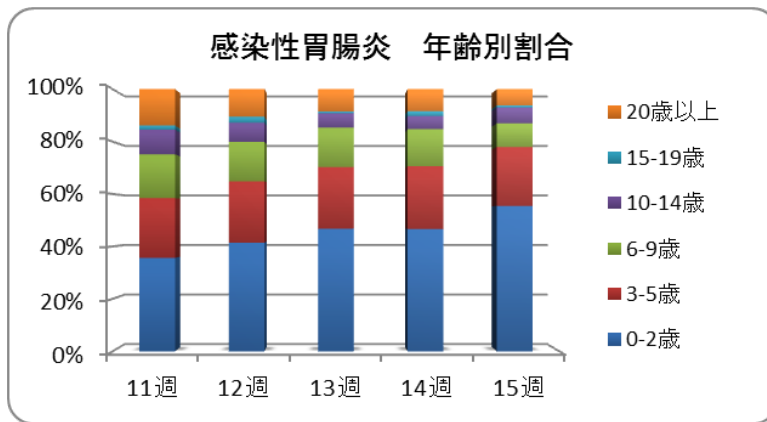
- 岡山県内の患者報告数は 656 名（ 定点あたり 12.15 人 ）で、第 13 週以降増加傾向です。
- 美作地域では、定点あたり 20 人を越え、感染症発生レベル 3 になりました。

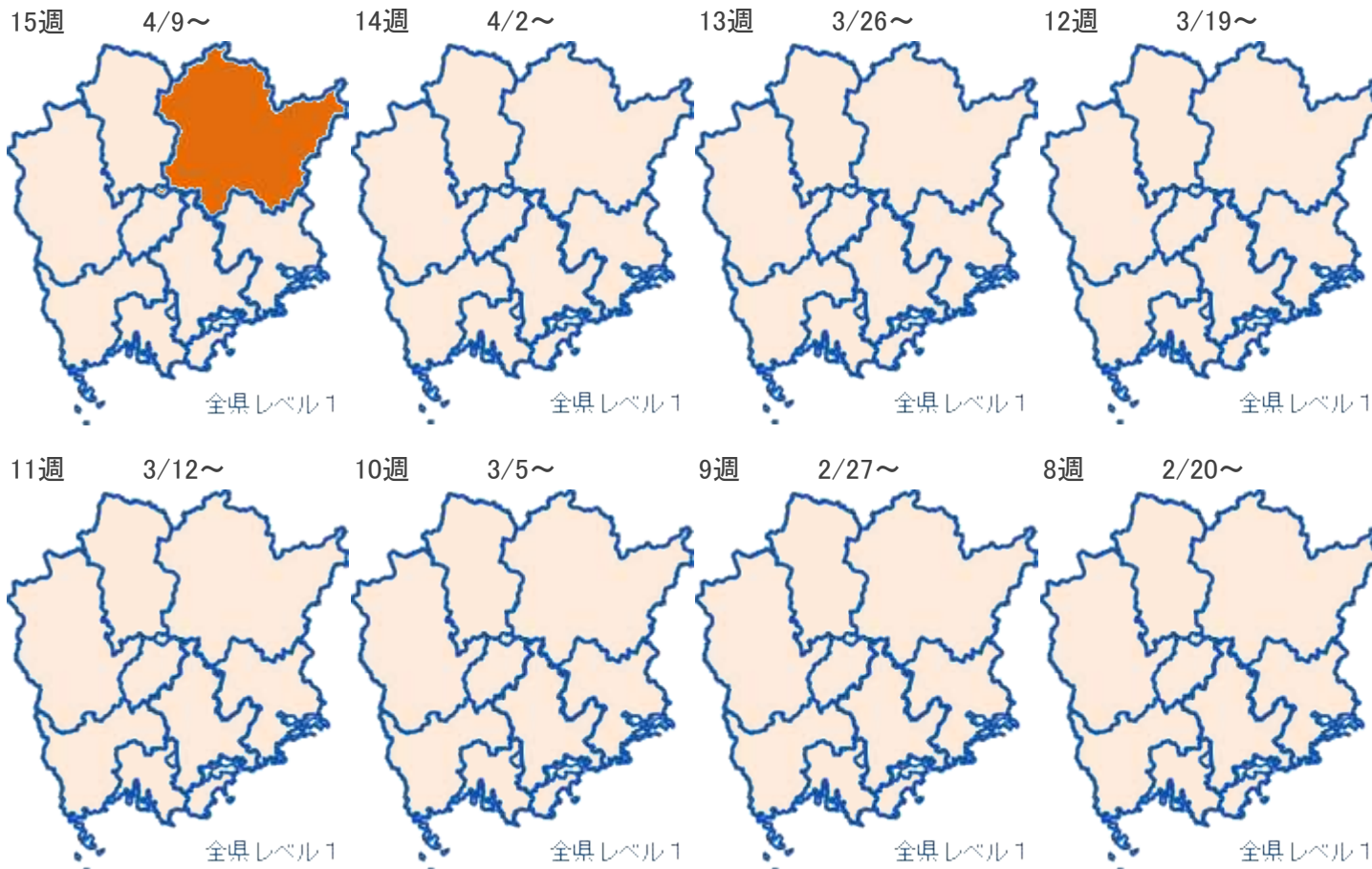


※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ～ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎の定点あたり患者数は、前週より増加し（ 54 定点医療機関 定点あたり 9.69 → 12.15 人 ）、過去 10 年の同時期に比べ、最も多くなりました。備中地域を除く県内全域で増加し、特に美作地域（20.67 人）、倉敷市（19.73 人）で患者の増加傾向が顕著になりました。美作地域では定点あたり患者数が 20 人を越え、感染症発生レベル 3 になりました。患者は 0-2 歳の幼児が全体の 55% を占めています。

全国の[感染性胃腸炎のウイルス検出報告](#)では 2 月頃からノロウイルスが減少し、ロタウイルスが増加傾向です。また、過去 5 シーズンの[全国統計](#)では、ロタウイルスは第 14～17 週に最も検出が多くなります。手洗いを励行するなど感染予防に努めるとともに、今後の動向に注意してください。





感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。